

一般財団法人 全日本交通安全協会 推薦

# ドライブレコーダーは見た! ドライバー心理から考える 安全運転



上映時間15分 字幕版付き  
DVD 本体価格 66,000円(税抜)  
[C#6961]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17  
<http://www.toei.co.jp/edu/>

© 東映・テレビ朝日映像



## 企画 意図

安全運転の基本は交通ルールを守ることです。しかし、交通ルールは知っているはずなのに、現実には事故は起きています。なぜでしょうか…。そこには、ドライバーの“こころの持ち方”が深く関わっているのです。このDVDでは、様々な事故の状況が刻み込まれたドライブレコーダーの映像と、その再現映像をもとに、ドライバーの心理に着目しつつ危険回避の方法を探ります。



解説 日本交通心理学会  
主任交通心理士 島崎 敢

## 内 容

解説は、日本交通心理学会・主任交通心理士の島崎敢さん。ドライバーが陥りやすい危険を指摘しながら、危険回避のポイントを具体的に解き明かします。

### 右折時のポイント①

右折しようとした車と、直進しようとしたバイクとの衝突事故。  
⇒対向車の脇を走ってくるバイクの有無を確認していなかった。その背後に「早く行かなければ」という焦りの気持ちがなかったか？自分を客観的に見る必要があります。



### 右折時のポイント②

右折しようとした車と、右後方から来た歩行者との衝突事故。  
⇒対向車ばかりに気をとられ、その周囲に注意が向けられなかったのでは？私たちは同時に複数のものに注意を向けるのは難しいが、時間をずらせばどちらにも注意することができます。確認する箇所と順番を決め、身体に覚えこませるのも有効です。



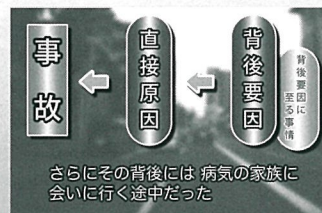
### 一時停止時のポイント

車と自転車との出会いがしらの事故。  
⇒一時停止でしっかり止まり、交差する左右の道路の状況を確認することが大切です。



### 安全運転をするために

交通事故には、確認のし忘れや速度超過などの直接原因があり、その背後には、考え事をしていた、焦っていた、イライラしていたなどの背後要因があります。自分を冷静に見つめ、背後要因を意識するのも事故防止の重要なポイントです。



■映像提供：国立大学法人 東京農工大学

企画・制作・・・東映株式会社  
テレビ朝日映像株式会社

2017年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……